

市指定

所在地：高倉

もくぞうべんざいてんざぞう

木造弁財天坐像

台座を含め一木造で彫り出された像で、頭髮を螺旋状に表現している。切れ長の眼に、わずかに笑みを含んだ唇など穏やかな表情を見せる。胸飾り、左手の宝珠も彫り出されたものであるが、他の持ち物は欠失して不明である。

弁財天は古来、農業神、音楽神として信仰されていたが、鎌倉時代以降は、龍神や稲荷神と繋がりを持つ我が国古来の宇賀神うがじんと結びつき、福德神として広く祀られるようになった。

制作は、天神像と同一の作者によるものと見られる。

天神坐像とともに、高蔵寺に安置される弁財天坐像である。

